

平成29年度 地域ケアプラザ事業計画書

施設名

青葉台地域ケアプラザ

事業計画

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分

1 全事業共通

(1) 地域の現状と課題について

青葉台地域ケアプラザの担当地域（青葉台1・2丁目、桜台、若草台、榎が丘）の高齢化率は、21パーセント強とまだ特別高い数値ではありません。しかし青葉区の高齢化率が20パーセントですので、青葉区の中でも今後急速に高齢化が進んでいくことが見込まれます。

28年度の相談件数は871件でした。27年度の相談件数が923件でしたので、相談件数としては若干減少していますが、介護保険の申請件数は27年度の85件から、28年度は120件と増加しています。

介護保険の申請件数が増加している理由としては、独居の高齢者、もしくは高齢者世帯からの相談が増えています（27年度333件⇒28年度469件）。また、認知症に関する相談も増えています（27年度85件⇒28年度192件）。

介護保険の申請が増えていますので、要支援の方、要介護の方への支援も増加傾向にあります。介護予防支援の方々への支援は、毎月200名前後で推移しています。また、居宅介護支援も増えるニーズに対応し、120名以上の方々の支援を行っています。

29年度も、地域の方一人ひとりの相談に丁寧、適格に応じ、支援の必要な方々へは、その方に応じた支援やサービスを提供していくことが求められます。同時に増加していくニーズにも対応していく体制の確保、維持に努め、組織やチームとしての力量をつけていくことも求められています。

支援を必要とする方々への適切な対応は当然必要なことですが、一方地域の一つのニーズとなっている独居の高齢者や、高齢者世帯の方々に対して、元気で安心して生活している地域となっていける取り組みや、働きかけが必要です。

地域包括支援センターの介護予防事業の取組を通しての地域の方々への働きかけや、地域交流部門での高齢者向けの自主事業への参加を地域に広く広報したり、貸館の登録団体の活動への参加や、団体の方々の活動が地域の中でも自主的に活動していくことができるように支援していきます。そのような団体の中から、地域の中でボランティア活動に繋がるような団体も増やしていくことを目指します。28年度から始まった生活支援体制整備事業の生活支援コーディネーターが、地域の方々と情報や地域ニーズを共有し、地域の方々とともにニーズへ取り組んでいく団体（協議体）を地域の中に組織していきたいと思えます。

地域ケアプラザのそれぞれの部署、専門職が、それぞれの役割を実践していくとともに、連携して取り組むことで、今までよりも、より地域福祉の充実に貢献していきたいと考えます。そして地域ケアプラザが持つ機能や役割を自治会や地域の方々と連携、協働しながら、地域の方々が主体となった、地域づくりに向けて一歩ずつ歩みを進めていければと考えています。

(2)相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

高齢者や介護に関する相談が中心になっていますが、地域の身近な福祉の相談窓口として、まずはどのような相談にも真摯に向き合っていきます。高齢者の相談に関しては、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所、地域活動交流部門との各種事業や活動との連携、地域の公民の支援機関・施設や介護保険事業等関連事業所、そして医療・介護・福祉等各領域における専門職や支援従事者らとの連携・協働を図ります。

それ以外の障害や児童、子育てに関する相談についても、関係機関への連絡や情報提供等を通して、つなぐ役割を果たしていきます。特に障害に関しては、併設する地域活動ホームすてっぷの各事業と、必要性に応じて連携を図りながら取り組んでいきます。

(3)各事業の連携

相談を受けた方や、居宅介護支援事業所でかかわっている方を、地域交流の自主事業の参加に繋げたり、ボランティアとして参加していただいたり等の連携をおこなっていきます。建物の構造上各部署の職員が、同じ事務所で業務を行っていますので、日常的な連携や情報共有はしやすい環境になっています。しかし29年度は、定期的な話し合いの場を持つことで、利用者一人ひとりの情報共有等も図りながら、地域のニーズや課題を意識していける場として活用し、ケアプラザ内の各職種間での意思疎通や連携を更に強化していきます。

(4)職員体制・育成、公正・中立性の確保

地域の方からの相談や地域のニーズに対応するためにも、適正な職員配置を確保し、維持していきます。

必要な研修や会議に参加することで、各職員の専門性を高めていくと取り組んでいきます。同時に職員会議や部署でのミーティング、所長との面談等を通して、専門性プラス社会人、福祉人としての意識も高め、組織やチームとしての力量も高めていきます。

ミーティングや職員会議の中で、地域ケアプラザ職員として求められる役割や立場についても、定期的に検証していくようにします。

(5)地域福祉保健のネットワーク構築

日々の相談対応や利用者支援をする中で、関係機関や医療機関とのかかわりや連携を、各職員が大切に丁寧に対応していくようにします。

また、地域ケアプラザの総合相談や各事業の取り組みを、地域の自治会や地区社協、民児協や保健活動推進委員等との連携、協働の中で取り組んでいきます。

29年度も引き続き、さつきが丘ケアプラザと連携し、定期的に支えあいネットワークを開催し、地域の人材育成を目的にボランティアの登録、育成、活動支援を関係者、関係団体との連携の中で、取り組んでいきます。また、29年度は支えあいネットワークを協議体としても位置付け、地域ニーズや課題の共有化を図り、必要なニーズへの取組や課題解決に向けても準備していきます。

(6) 区行政との協働

地域福祉保健計画の策定や振り返りに積極的に参加するとともに、地域福祉保健計画の内容が、地域ケアプラザの事業計画にも反映し、自治会や地域の方々、関係団体連携して取り組んでいきます。

また区づくり事業として誕生した地域の人材育成「あおばバルーンアート隊」の自主活動支援、横浜市介護予防施策モデル事業「元気づくりステーション：ノルディックウォーキング・あおば気功・太極拳クラブ」の稼働推進と自主化等をしっかりと担っていきます。

区役所職員との毎月行われる地域包括カンファレンスに地域包括の職員だけではなく、地域交流コーディネーター、生活支援コーディネーターも参加し、地域ニーズや課題を区とも確認し、足並みをそろえながら取り組んでいきます。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

高齢者関連・子ども関連の他、地域の要望や課題に応じた事業を実施していきます。また、事業計画時から福祉保健活動団体へ発展させることを念頭におき、内容等を企画していきます。

障害関連に関しては、併設する「あおば地域活動ホームすてっぷ」と連携し、ケアプラザの貸出会場で余暇支援事業等を提供していきます。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

福祉保健活動団体等の活動が活性化するように、積極的に支援していきます。

また、福祉保健活動団体等から当施設への要望等を伺う機会を定期的に設け、より一層活発な活動が展開できるような環境づくりに努めます。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

ボランティアの発掘・育成に結びつくような講座等を開催していきます。

また、地域の「ボランティア」・「ボランティア団体」・「ボランティア希望者」を把握し、その育成・活動支援に努めます。

地域でボランティアを必要としている団体・施設等へは、区社協他関係機関と連携し、よりよいコーディネートができるよう努めます。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

青葉台地区社協理事会等、地域の会合・催しに積極的に参加し、福祉保健活動等に関する情報収集に努めます。

また、収集した情報は、区社協・関係団体等からの情報とともに整理し、いつでも必要とする個人・団体へ提供できるよう努めます。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

生活支援 Co はもちろん、ケアプラザ全職員の力を総動員して、生活支援体制整備事業における体制の構築に努めます。

その為に、事業の必要性や地域課題等を職員会議の場等で定期的に共有する場を設け、組織内での連携体制強化に努めます。

また、区役所・区社協・地域団体等の関係機関とも地域情報の共有を図り、各組織と連携して地域課題の解決に向けた取組が推進できるよう努めます。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

包括等と連携して、高齢者の生活ニーズや社会資源等の把握・分析に努めます。

具体的な方策としては、地域で高齢者が集まるような場に積極的に出向き、ヒアリングやアンケート等でそのような情報を把握し、情報の集積に努めます。

また、ケアプラザ各職員が雑談等の中から把握した細かい地域情報等についても、生活支援 Co の日報に記載し、地域活動の一助となるように努めます。

把握した情報については、必要に応じて地域住民との共有を図り、共にアセスメントを深め、課題解決に向けた共通認識が図れるよう努めます。

(3) 連携・協議の場

地域の既存の取り組みが活性化するよう、関係機関と連携を図り、その支援に努めます。

また、既存の取り組みをより広げていくために、民間企業や NPO 法人等、これまで関わりの薄かった主体との連携を強化するよう努めます。

協議の場については、地域課題を解決するために最も適切と考えられる場を設けるように調整します。

また、協議の場においては、多様な主体間の情報共有・連携体制の構築を主眼におき、地域づくりにおける意識の統一が各主体間で図れるよう努めます。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

① 顔の見える関係づくりが促進するよう、より多彩な地域コミュニティの創出を支援します。

② 福祉・保健に携わる人材の発掘・育成に繋がる取り組みを支援します。

※ さつきが丘地域ケアプラザと連携して取り組みます。

③ 高齢者・認知症・障がい者等に対する理解をより深めるような取り組みを検討します。

※ 地域の諸団体と連携し、住民向けの啓発講座等を開催します。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

ア 地域におけるネットワークの構築

① 担当エリアの地域特性を理解し、地域に存在する社会資源や既存のネットワークの構成員が主体的に活動できるように支援します。

② 既存のネットワークを活用するとともに、地域包括ケアの推進に必要と考えられる新たなネットワークの構築に努めます。

③ 総合相談事例のうち、必要と思われる地域関係機関との連携を図り、介護保険、安否確認、虐待ケースの通報の判断基準等を相互に理解する。日頃、気にかけている高齢者やその家族の情報交換を行い、ネットワーク構築の必要性について共通理解

できるように努めます。

イ 実態把握

- ① 担当エリアの年齢別人口等の実態を把握します。
- ② 地域住民や関係機関から地域の情報収集を行い、地域の実態を把握します。
- ③ 総合相談による個別相談の分析や地域関係機関との情報交換等により、地域における実態や地域住民のニーズを把握します。
- ④ 地域住民や関係機関から地域の情報収集を行い、公的サービス以外のインフォーマルサービスを把握します。
- ⑤ 地域で行う老人会等の集まりに参加し、高齢者の生活状況やニーズを把握します。

ウ 総合相談支援

- ① 地域に住む高齢者に関する様々な相談を受け止め、相談内容に即した情報を提供し、適切な機関、制度、サービスにつなげ、継続的に支援します。
高齢者以外の相談については適切な相談機関につなげていきます。
- ② 相談内容に基づき緊急性の判断を行い、3職種で専門的及び継続的支援を行い、緊急対応が必要な相談の場合は、適切かつ迅速な対応を行います。
- ③ 支援困難な相談については、区役所や関係機関等と連携し、継続的な支援を行います。支援が必要な高齢者には関係者が協働できるよう、地域包括支援ネットワークの構築に努め、関係行政機関、地域のサービス事業者、関係団体、民生委員等とニーズ発見や予防機能を高めることができるよう努めます。

(2) 権利擁護 業務

ア 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ① 地域に住む高齢者が、尊厳のある生活を維持し、安心して生活することができるよう、専門的および権利擁護の視点を持って、高齢者の支援を行います。相続や遺言等に関する制度や法律を理解し、安心して安全に暮らして行かれるよう、終活講座を開催します。寸劇などのわかりやすい方法を用いて成年後見制度を地域に周知していきます。
- ② 判断能力や理解力が低下している人への支援について、成年後見制度につながる支援を行うとともに、成年後見制度利用支援事業を通して、成年後見制度の普及、活用を努めます。
- ③ 地域住民に対して悪徳商法や消費者被害防止に向けた啓発活動を実施します。またあんしんセンターや行政、リーガルサポート等関連機関と連携を図り、悪徳商法や消費者被害の防止のための普及啓発活動を行います。

イ 高齢者虐待への対応

- ① 虐待の防止、早期発見、見守りをしていくために、地域住民やサービス事業所等関係機関へ向けてわかりやすい方法で普及啓発活動を行います。
- ② 虐待に際して、緊急性が高いと考えられる場合には的確かつ迅速に対応し、関係機関によるチームで対応します。
- ③ 虐待に対して正確な情報を共有できるよう、行政、地域住民、サービス事業所、医療機関等と連携し、日頃からネットワークを構築していくよう努めます。

ウ 認知症

- ① 認知症の正しい理解を促進するために、認知症サポーター養成講座を開催します。
- ② 認知症予防を目的にした、地域向けの認知症講座を開催します。
地域で行う老人会等の集まりに出席し、認知症の理解および予防に向けた普及啓発を行います。
- ③ 認知症を医療面だけでなく、生活面からの課題に向けて、介護保険事業者などに協力していただき、地域向けの講座を企画します。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

ア 地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ① 地域の老人会等へ可能な限り出席し、地域包括支援センターの役割・介護保険制度・介護予防・成年後見制度等の説明を行います。
- ② 11月にはケアマネジャーと障害者関係機関を招いて意見交換を行います。
- ③ 青葉台地区民児協定例会へ出席し、情報交換を行います。また、地域ケアプラザ職員と青葉台地区民児協との交流会を年1回行います。
- ④ 月にはケアマネジャーと民生委員との情報交換会を行います。
- ⑤ 集合住宅の住民組織と協力をして月1回介護予防教室を行います。

イ 医療・介護の連携推進支援

- ① 事例検討によるケアマネジャーと訪問看護師・薬剤師（9月）との意見交換会を実施します。
- ② 個別ケース地域ケア会議を開催して医療と介護の連携を推進します。
- ③ 集合住宅の住民組織及び医療法人と協力をして月1回認知症予防講座を行います。

ウ ケアマネジャー支援

- ① 事例検討会を年2回行います。
- ② 区内全地域包括支援センター合同で、ケアマネジャー間の連携支援及びスキルアップを目的にケアマネジャー勉強会を行います。
- ③ 新人・就労予定ケアマネジャーに対する研修を区内全地域包括支援センターで年2回募集し、役割分担をしながら支援します。
- ④ 地域の居宅介護支援事業所を年10回以上訪問し、情報提供や個別相談を行います。
- ⑤ ケアマネジャーからの相談支援やサービス担当者会議出席等、必要に応じて柔軟な支援を行います。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

ア 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ① 青葉区介護保険事業者連絡会共催「ねっとわーく青葉」全体会及び地区別会議を各1回開催します。
- ② 地域ケア会議（個別ケース地域ケア会議、包括レベル地域ケア会議）の開催を通じて多職種協働による地域包括支援ネットワーク構築に努めます。個別ケース地域ケア会議は計4回の開催をいたします。

(5) 介護予防ケアマネジメント (指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業)

ア 介護予防ケアマネジメント (指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業)

目標志向型の介護予防ケアマネジメントを行うために、週1回包括会議を開催し、介護予防プラン等の検討を行います。介護予防プランは一人で抱え込まないよう職員全員で共有し情報交換を行います。必要があれば2人で訪問し、一緒に相談にのります。可能な限り1人は窓口当番として事務所に待機しいつでも相談にのれる体制を作ります。

委託事業所とは、家庭訪問を一緒に行う等して連携を図り、適切なケアマネジメントが出来る様支援します。

(6) 一般介護予防事業

ア 一般介護予防事業

地域の人達が、主催しているサロン、老人会等に積極的に参加し介護予防の普及啓発を行って行きます。

半年に一度のペースで体力測定を行い参加者の自己体力の確認が出来る様支援します。体力測定時には、地域の方にボランティアとして協力いただきます。

元気づくりステーションとして、あおばノルディックウォーキングクラブ、長生き歩くん(健身気功、初級太極拳)、えのけん隊(榎が丘健康体操教室)の三つが立ち上がっているのので、後方支援を継続します。

5 その他

集合住宅にお住まいの方同士が顔の見える関係を作ること及び介護予防普及啓発を目的に管理組合・自治会を中心とした住民の方と地域ケアプラザ、医療法人が協力して2年間試行的取り組みを行ってきました。講座に参加された方たちから継続の声が多く聞かれること、住み慣れた地域で住民同士が助け合うコミュニティ作りが大切なことから今年度も管理組合及び自治会を中心とした住民の皆様が主体となり介護予防普及啓発と一緒に取り組みます。

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

1 施設の適正な管理について

(1) 施設の維持管理について

開所後7年目を迎え、施設としては一部壁の汚れ、利用頻度の高いホール機材の不具合などが出現しています。しかし、今後も日中活動各部屋、トイレやエレベーター、空調設備、駐車場など支障なく稼働できるよう点検・管理していきます。また、日常的な清掃美化と衛生管理を欠かさず、快適で清潔な施設環境の維持を図っていきます。障害のある利用者や、乳幼児を抱えた母子などが頻繁に利用する施設特性をかんがみて、常に安全確保と安心できる施設環境を保持するよう職員も含め意識化していきます。

(2) 効率的な運営への取組について

「地域活動ホームすてっぷ」との複合型施設という特性を踏まえて、運営法人「ル・プリ」本部の指導の元、施設全体としての管理のみならず、ケアプラザ運営に関わる庶務・経理等においても一体的に取り組んでいきます。

運営に関しては、両施設の各種合同委員会、また管理者による月例ミーティング（月1回）では、情報の共有化と効率的な事業遂行のための課題抽出や対応などを検討します。両施設共通の施設管理事項（水光熱費、ゴミ廃棄、清掃、防犯、植栽など）の管理維持費と遂行、合同事業（運営協議会・運営委員会、お祭り、広報発行等）の実施などについては、引き続き連携を密にしながら実施していきます。

(3) 苦情受付体制について

ケアプラザ利用に際しての相談等を始め諸事業での対応や、従事する職員へのご意見や苦情等、遠慮なくお伝え頂けるよう「受付担当と責任者による苦情受付体制」を継続して実施していきます。また、年1回実施される「ケアプラザ利用者アンケート」の結果から、ケアプラザ各部門や諸事業の進め方、職員の対応等を振り返り、点検から必要な改善へと反映させていきます。

利用者や来所者である地域住民の人々にとって、簡易な情報入手や相談であっても、いつでも好印象で信頼感のある対応や接遇態度、そして何よりも役立つケアプラザであることを全職員が忘れないよう、所内報告などを行いながら務めていきます。

(4) 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

既に作成した「消防計画」に基づき、地震や火災等有事に備えるとともに、「地域活動ホームすてっぷ」とともに、合同避難訓練を年2回実施します。

横浜市より委託されている「特別避難場所」としての機能については、備えるべき災害時応急備蓄物資も必要数整備が完了し、常時利用できるよう場所等の確認と職員らへの周知徹底を図っていきます。また豪雨や豪雪時など天災時における住民への利用情報や開館の可否等広報・掲示についても、これまでの経験を活かしながら、連絡等をスムーズに行っていきます。

(5) 事故防止への取組について

ケアプラザ地域交流部門事業の「貸館」や「各種企画事業」、地域包括センターでの予防事業等実施時に発生した事故やヒヤリハットについては、今年度も全職員が必ず月例職員会議に「ヒヤリハット報告書」を作成・提出し、原因究明および再発防止に務めます。また、これら報告書は、合築施設の「地域活動ホームすてっぷ」と合同の《セーフティマネジメント委員会》において報告を図り、さらなる問題の共有化と再発防止の周知へとつなげていきます。

地域ケアプラザ利用者の多くが高年齢であることから、些細なことであっても思わぬけが（転倒での擦り傷）や体調管理の不備等が入院加療などへの契機となることも少なくありません。このような状況をしっかりと理解して、職員は日常的に利用者等の顔色等全身状態への目配り、事業実施時の観察等を怠らず、留意するよう努めていきます。

(6) 個人情報保護の体制及び取組について

個人情報保護については、今年度も引き続き法人の「個人情報保護規定」に基づきしっかりと法令順守に努めます。

まずは、年度当初の月例職員会議時にケアプラザ全職員を対象に「個人情報取り扱い」に関する研修を実施します。相談業務や貸館利用登録等での各種必要書式、介護保険事業実施での種々の文書など、ケアプラザには紙や電子媒体による多くの個人情報が日々溢れています。書類一つにしても情報漏えいの要因となり得ることを理解して、「個人情報の保護」の意識化と日常的な配慮を欠かさぬよう取り組んでいきます。

(7) 情報公開への取組について

ケアプラザについての情報公開手法として、月刊紙「あおば Dai ナミック」の毎月発刊をしていきます。館内掲示のみならず、地域自治会の協力をいただき、町会回覧板を活用しての個々人宅への情報提供も行います。

併せて法人本部監修のホームページでのケアプラザ紹介と、ケアプラザ「ブログ」へのリンクを行い、定期管理を図りながら電子媒体による情報公開を充実させていきます。

(8) 人権啓発への取組について

今年度は三法人が合併し新法人として各事業がスタートをします。法人内の取り組みとして、法人立ち上げの経緯や理念、福祉事業に携わる職員の資質等、福祉としての原点を、改めて法人全事業所、全職員で確認しながら事業を進めていきます。

また、福祉を必要とする方々と支援を行う私たちの関係が、支援を受ける側が下、支援を提供する側が上というような上下関係にならないよう、日々の業務や会議の中で振り返りや確認をしながら取り組んでいきます。

職員の資質向上の中に、人権啓発の視点を持ち、必要な研修等の活用も行っていきます。

(9) 環境等への配慮及び取組について

緑豊かな周囲環境との調和を図るべく、建物周囲の緑化維持、ゴミ等清掃管理を継続していきます。1階駐車場エリアの園庭については「地域活動ホームすてっぷ」利用者による日中活動の一環として植栽管理等を昨年までと同様担当していただきます。

ケアプラザのみならず地域活動ホームと合同で、業務等でのゴミ分別や排気量の削減、また室内外の節電等にも努めます。

2 介護保険事業

(1) 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

管理者 看護師	1名	(常勤兼務)
社会福祉士	1名	(常勤兼務)
主任ケアマネジャー	1名	(常勤兼務)
介護予防プランナー	4名	(非常勤専従4名)

《目標》

要支援の認定を受けている地域の方が、住み慣れた場所で自立した生活を安心して送れる様に必要な支援を計画します。利用者の状況に応じて介護保険蓋の社会資源の活用や地域の関係機関との連携を図ります。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》



《その他（特徴的な取組、PR等）》

目標志向型の介護予防ケアマネジメントを行うために、週1回包括会議を開催し、介護予防プラン等の検討を行います。介護予防プランは一人で抱え込まないよう職員全員で共有し情報交換を行います。必要があれば2人で訪問し、一緒に相談にのります。可能な限り1人は窓口当番として事務所に待機しいつでも相談にのれる体制を作ります。

委託事業所とは、家庭訪問を一緒に行うなどして連携を図り、適切なケアマネジメントが出来る様支援します。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
210	212	213	214	215	216
10月	11月	12月	1月	2月	3月
217	218	219	220	220	220

(2) 居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者	(主任) 介護支援専門員	常勤兼務	1名
介護支援専門員		常勤専従	3名
		常勤兼務	1名

《目標》

昨年度より、特定事業所加算(Ⅱ)を取得し、体制強化を整備しました。
職員体制が整った今年度は、職員のさらなる質の向上に力点を置いて研鑽いたします

また、職員の働き方を見つめ直しより効率的な業務を行うとともに、利用者を第一とすることを再確認し支援いたします

- 1) 地域包括ケアの思考に基づき、住み慣れた地域で自身の選択した生き方を継続できる体制づくりを心がけます
- 2) 自身の選択した「生き方」が全うできるよう、その支援に必要な医療・看護・介護・リハビリテーション等、職種を越えた連携を強化します
- 3) 利用者・家族へのアンケートを実施し、業務に生かすことでよりよいケアマネジメントにおける専門性の向上に努めます

《実費負担(徴収する場合は項目ごとに記載)》

サービス提供地域を超える地域に訪問する必要がある場合には、その利用した公共交通機関の運賃の実費負担をお願いする場合があります

《その他(特徴的な取組、PR等)》

☆特定事業所として、地域に選ばれる質の高いサービス提供ができるよう、所属する介護支援専門員定期研修の機会を積極的に設けていきます

☆行政や地域包括支援センターと連携し、課題解決に努めます

☆法令を遵守し、積極的かつ迅速な受け入れ態勢を持っています

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
124	125	127	127	127	127
10月	11月	12月	1月	2月	3月
127	127	127	127	127	127

(3) 通所介護・認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

-
-
-

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

● 1割負担分

（要介護1） 円

（要介護2） 円

（要介護3） 円

（要介護4） 円

（要介護5） 円

● 食費負担 円

-
-

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 日

《提供時間》 : ~ : (半角で入力 例 9:00~15:00)

《職員体制》

《目標》

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者目標（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月

(4) 介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

-
-
-

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
（事業対象者） 円
- （要支援1） 円
- （要支援2） 円
- 食費負担 円

-
-

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 日

《提供時間》 : ~ : （半角で入力 例 9:00~15:00）

《職員体制》

《目標》

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者目標（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月

平成29年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自 主 事 業 予 算 額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
青丹うたの広場 <small>※参加費の授受は、共催団体が担っています。</small>	青葉区在住で60歳以上の方	5,000	5,000	0	0	0	0
	50名						
	100円						
お子さんと一緒に、 気持ちよく体を動かそう	未就園児と母親	5,000	5,000	0	5,000	0	0
	親子20組						
	無料						
介護予防教室	田園青葉台住宅住民	20,000	20,000	0	0	20,000	0
	—						
	無料						
青葉台地区 民生委員児童委員と 青葉台地域ケアプラザ職員 との交流会	民生委員とCP職員	6,212	6,212	0	0	0	6,212
	—						
	無料						
あおば 麻雀クラブ	青葉区在住の方	60,000	3,600	56,400		0	60,000
	47名						
	2,400円／24回						
楽しく歌おう！	青葉区在住の方	5,000	5,000	0	0	0	5,000
	60人						
	<small>500円／1回(講師が直接集金)</small>						
絵本となかよし	青葉区在住の未就園児と保護者	4,000	4,000	0	0	4,000	0
	親子25組						
	無料						
あおば囲碁クラブ	青葉区在住の方	0	0	0	0	0	0
	30人						
	無料						
よいこのリトミック	青葉区在住の未就園児と保護者	30,000	18,000	12,000	0	0	30,000
	親子20組						
	100円(1組)／1回						
親子であそぼう！	青葉区在住の未就学児と保護者	30,000	15,000	15,000	0	0	30,000
	親子25組						
	100円(1組)／1回						
あおば絵手紙クラブ	青葉区在住の方	60,000	30,000	30,000	0	18,000	42,000
	20人						
	1,500円／12回						
あおば気功・太極拳クラブ	青葉区在住で60歳以上の方	10,000	10,000	0	0	0	10,000
	25人						
	<small>300円／1回(講師が直接集金)</small>						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成29年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
あおば男の料理クラブ	青葉区在住で男性の方	91,200			0	91,200	0
	8人						
	3,000円/2~3回						
あおばラクラク体操クラブ	青葉区在住の方	42,720			0	0	42,720
	25人						
	1,500円/12回						
あおばバルーンアート隊	青葉区在住の方	72,000			0	72,000	0
	20人						
	300円/1回						
子育てサロン	青葉区在住の2ヵ月から1才前後のお子様とその保護者	53,580			0	14,580	39,000
	おおむね10組						
	200円(1組)/1回						
英語にふれる親子あそび	青葉区在住の未就学児とその保護者	55,000			0	0	55,000
	親子15組						
	200円(1組)/1回						
ママリフレッシュ	青葉区在住の未就学児の保護者	26,000			0	0	26,000
	20人						
	100円/1回						
親子で簡単プランター作り	青葉区在住の小学生と保護者	16,000			0	10,000	6,000
	親子20組						
	500円/1回						
キッズトライ	青葉区在住の幼稚園児~小学生	22,000			0	18,000	4,000
	30人						
広報誌	地域住民	1,082,400			0	0	1,082,400
	2,300部×12回						
	無料						
ブログ	—	0			0	0	0
	—						
	—						
第7回 青葉台地域ケアプラザ・ すてっぷ祭り	地域住民	100,000			0	0	100,000
	—						
	—						
福祉用具貸出事業	地域住民	0			0	0	0
	—						
	無料						
夏休み企画 第2弾 グラノーラを作ってみよう！	青葉区在住の幼稚園児~小学生	10,000			0	10,000	0
	20人						
	500円/1回						

平成29年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自 主 事 業 予 算 額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
介護者のつどい	地域住民	0	0	0	0	0	0
	30名						
	無料						
権利擁護講座	地域住民	60,000	60,000	0	60,000	0	0
	30名						
	無料						
エンディングノート講座	地域住民	0	0	0	0	0	0
	30名						
	無料						
認知症サポーター養成講座	地域住民	5,000	5,000	0	0	0	5,000
	30名						
	無料						
尿漏れ予防 骨盤底筋 鍛えよう	高齢者	0	0	40,000	40,000	0	0
	20名×10回						
	200						
GoGo健康！ 元気づくり教室	高齢者	90,000	90,000	0	80,000	0	10,000
	20名×8回						
	無料						
自分の体力を確認しましょう	高齢者	2,000	2,000	0	0	0	2,000
	20名						
	無料						
レクレーション吹き矢	高齢者	2,000	2,000	0	0	0	2,000
	15名						
	無料						
認知症について	地域住民	2,000	2,000	0	0	0	2,000
	50名						
	無料						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成29年度 自主事業計画書

青葉台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
あおば 麻雀クラブ (平成29～30年度生)	<p>[目的] 麻雀を通じ、地域の中で仲間づくりが出来るよう、2年間で基礎的なルールを憶えていただくことを目的とします。</p> <p>[内容] 初心者向けの健康麻雀教室です。 地域の麻雀経験者が講師となってくださいます。</p>	<p>毎月 第3木曜日</p> <p>12回／年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あおば 麻雀クラブ (平成28～29年度生)	<p>[目的] 麻雀を通じ、地域の中で仲間づくりが出来るよう、2年間で基礎的なルールを憶えていただくことを目的とします。</p> <p>[内容] 未経験者向けの健康麻雀教室です。 地域の麻雀経験者が講師となってくださいます。</p>	<p>毎月 第1木曜日</p> <p>12回／年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
楽しく 歌おう！	<p>[目的] 「歌」を通じて、地域住民が集える場を提供することを目的とします。</p> <p>[内容] 講師1名（歌唱指導＋ピアノ伴奏）による歌の会。「童謡」・「唱歌」・「歌謡曲」等を毎回15曲程度歌います。</p>	<p>奇数月</p> <p>6回／年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
絵本と なかよし	<p>[目的] 未就学児を対象とした事業を通じ、お母さん同士の交流を図り、地域の中での子育てを支援することを目的とします。</p> <p>[内容] 地域で絵本の読み聞かせを行っているボランティアグループに出演していただき、「絵本の読み聞かせ」・「パネルシアター」・「手遊び」等を実施します。</p>	<p>不定期</p> <p>6回／年</p>

平成29年度 自主事業計画書

青葉台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
あおば 囲碁クラブ	<p>[目的] 囲碁を通じ、参加者同士が交流をもち、地域の中で仲間づくりができる場になることを目的とします。</p> <p>[内容] 初心者～中級者を対象とした囲碁対局ができる場を提供します。</p>	<p>毎月 第1・3土曜日</p> <p>24回／年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
よいこの リトミック	<p>[目的] 未就園児を対象とした事業を通じ、お母さん同士の交流を図り、地域の中での子育てを支援することを目的とします。</p> <p>[内容] 地域在住の講師を招き、お母さんも一緒に楽しめる「リトミック」になるよう努めます。</p>	<p>偶数月</p> <p>6回／年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で あそぼう！	<p>[目的] 未就園児を対象とした事業を通じ、お母さん同士の交流を図り、地域の中での子育てを支援することを目的とします。</p> <p>[内容] 講師指導のもと、親子で楽しく遊べる「手遊び」・「わらべうた」・「季節の歌」・「折紙」・「絵本」・「ダンス」・「パネルシアター」等を行います。</p>	<p>概ね奇数月</p> <p>6回／年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あおば 絵手紙クラブ	<p>[目的] 絵手紙を通じ、参加者同士が交流をもち、地域の中で仲間づくりができる場になることを目的とします。</p> <p>[内容] 講師指導のもと、初心者むけ「絵手紙教室」を実施します。</p>	<p>毎月 第1火曜日</p> <p>12回／年</p>

平成29年度 自主事業計画書

青葉台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
あおば 気功・太極拳 クラブ	<p>[目的] 気功・太極拳を通じ、参加者同士が交流をもち、地域の中で仲間づくりができる場になることを目的とします。</p> <p>[内容] ゆっくりとした太極拳の動きで足腰とバランス感覚等を鍛え、転倒防止や脳の活性化を図ります。</p>	<p>毎月 第2水曜日</p> <p>12回／年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あおば男の 料理クラブ	<p>[目的] 料理を通じ、地域住民男性が交流をもち、地域の中で仲間づくりができる場になることを目的とします。</p> <p>[内容] 参加者主体の料理クラブです。 特定の講師はいません。 「地域のボランティア」と「ケアプラザ職員」で調理活動をバックアップします。</p>	<p>毎月 * 第4水曜日 ※打合せ・買い物 * 第4木曜日 ※打合せ・調理</p> <p>24回／年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あおば ラクラク 体操クラブ	<p>[目的] 高齢者の「運動機能の向上」及び「閉じこもり予防」の為の機会を提供することを目的とします。</p> <p>[内容] 講師指導のもと、軽めの体操を実施します。 極端に早い動きや遅い動きを伴う運動は行わず、椅子に座ったまま出来る体操が中心となります。</p>	<p>毎月 第3金曜日</p> <p>12回／年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あおば バルーン アート隊	<p>[目的] バルーンアートを通じて、地域のお祭りやイベント等にボランティアとして参加出来る人材を育成することを目的とします。</p> <p>[内容] 「バルーンアート」の自主勉強会を毎月開催しています。 また、地域のお祭りやイベント等から協力依頼があった場合は、適宜対応していきます。</p>	<p>毎月 第3火曜日</p> <p>12回／年</p>

平成29年度 自主事業計画書

青葉台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育てサロン	<p>[目的] 2ヵ月～1才前後を対象とした事業を通じ、お母さん同士の交流を図り、地域の中での子育てを支援することを目的とします。</p> <p>[内容] 講師指導のもと、ベビーマッサージを行った後、月ごとにテーマに沿った相談及び交流を行います。</p>	<p>毎月 第2火曜日</p> <p>12回／年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
英語にふれる 親子あそび	<p>[目的] 未就園児を対象とした事業を通じ、お母さん同士の交流を図り、地域の中での子育てを支援することを目的とします。</p> <p>[内容] 講師指導のもと、英語を取り入れながら手遊びや絵本、リズム遊び等を行います。</p>	<p>毎月 第3水曜日 (8月を除く)</p> <p>11回／年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ママリフレッシュ	<p>[目的] 未就園児の保護者対象に事業を行うことにより、育児ストレスの解消及びお母さん同士の交流を図り、地域の中での子育てを支援することを目的とします。</p> <p>[内容] 講師指導のもと、自宅でもできるストレッチ等の指導を行います。</p>	<p>不定期</p> <p>4回／年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>フラワーネックレス 関連事業</p> <p>親子で簡単 プランター作り</p>	<p>[目的] 「フラワーネックレス青葉2017」の関連事業として講座を開催。講座を通して親子の交流を図り、地域の中での子育てを支援することを目的とします。</p> <p>[内容] 木材を使って、親子で一緒にプランターを作り、油性マジックなどでプランターに絵等を描きます。</p>	<p>4月23日（日）</p> <p>1回／年</p>

平成29年度 自主事業計画書

青葉台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
<p>体にやさしい ヨガ体験</p> <p>「リフレッシュヨガの会」との共催事業</p>	<p>[目的] 福祉保健活動の一環として「リフレッシュヨガの会」を支援することを目的とします。</p> <p>[内容] 講師指導の下、「ヨガ」を参加者に体験していただく。</p> <p>※予算計上なし</p>	<p>9月15日（金）</p> <p>1回／年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>邦楽と歴史の ふれあいサロン</p> <p>「文勢会」 との共催事業</p>	<p>[目的] 福祉保健活動の一環として「文勢会」を支援することを目的とします。</p> <p>[内容] 伝統曲、童謡、唱歌等、バラエティーに富んだ演奏曲目で、日本の伝統楽器を身近に感じて頂き、琴やその曲目について解説をしていただき、邦楽という伝統芸能の世界とその可能性への理解を深めます。</p> <p>※予算計上なし</p>	<p>10月16日（月）</p> <p>1回／年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>冬休み書道教室</p> <p>「書道クラブ 手ならい」 との共催事業</p>	<p>[目的] 福祉保健活動の一環として「書道クラブ手ならい」を支援することを目的とします。</p> <p>[内容] 講師のもと、小学生の書初めを指導することにより、書道に親しみを持ってもらう。</p> <p>※予算計上なし</p>	<p>12月25日（月）</p> <p>1回／年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>源氏物語の 世界への誘い</p> <p>「源氏物語を 読む会」との 共催事業</p>	<p>[目的] 福祉保健活動の一環として「書道クラブ手ならい」を支援することを目的とします。</p> <p>[内容] 講師による公開講座（1時間30分） ①源氏物語の時代背景について ②源氏物語の作者について／紫式部の生い立ち等</p> <p>※予算計上なし</p>	<p>11月25日（土）</p> <p>1回／年</p>

平成29年度 自主事業計画書

青葉台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
キッズトライ	<p>[目的] 当事業の広報等を通じて、近隣小学校との関係づくりを図り、普段CPに来所されない世代に、施設機能を知っていただくことを目的とします。</p> <p>[内容] 幼稚園児～小学生を対象に地域在住の講師に招き、ボランティアと共にビーズアクセサリ、アロマソープ、クラフトキット、バルーンアートを行います。</p>	<p>7月23日（日）</p> <p>1回／年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
広報誌	<p>[目的] ケアプラザの施設機能と当施設の情報を地域住民の方や近隣施設等へ周知する事を目的とします。</p> <p>[内容] ケアプラザの自主事業等の情報を記事として掲載した広報誌を定期的に発行します。 ※名称：「あおばD a i ナミック！」</p>	<p>毎月 第4土曜日発行</p> <p>12回／年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ブログ	<p>[目的] 「広報誌」を補完して、ケアプラザの施設機能と当施設の情報を広くスピーディーに周知する事を目的とします。</p> <p>[内容] 「広報誌」や「事業チラシ」・「お知らせ」等をネット上で確認することが出来ます。 ※http://ameblo.jp/aoba-dai-namic/</p>	<p>随時更新</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
第7回 青葉台地域 ケアプラザ・ すてっぷ祭り	<p>[目的] お祭りを通じ、施設の存在と施設機能を地域住民に周知することを目的とします。</p> <p>[内容] 併設する「あおば地域活動ホームすてっぷ」と共催し、地域の福祉保健団体や地域住民の方々にも携わっていただきながら、子供から高齢者まで多くの方が楽しめるお祭りになるよう努めます。</p>	<p>11月11日（土）</p> <p>1回／年</p>

平成29年度 自主事業計画書

青葉台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
福祉用具貸出事業	<p>[目的] 「介護用品を一時的に使いたい」・「購入する前に使用してみたい」という地域の要望に応えることを目的とします。</p> <p>[内容] 「車いす」・「車いす用可搬型スロープ」・「入浴用すべり止めマット」・「ポータブルトイレ」を短期間（目安は3泊4日程度）、無料で貸し出します。</p>	ケアプラザ 開館日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み企画 第2弾 グラノーラを作ってみよう！	<p>[目的] 当事業の広報等を通じて、近隣小学校との関係づくりを図り、普段CPに来所されない世代に、施設機能を知っていただくことを目的とします。</p> <p>[内容] 幼稚園児～小学生を対象に講師に招き、グラノーラを作ります。 ※幼稚園児は保護者同伴</p>	8月25日（金） 1回／年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
青丹うたの広場 「青丹クラブ」との共催事業	<p>[目的] 生活支援体制整備事業の推進（歌を通じて高齢者が集える場所を創出し、高齢者の閉じこもり予防・介護予防の一助となるような活動に発展させることを目指します）。</p> <p>[内容] 青丹クラブ（老人会）会員と青葉区在住で60歳以上の方を対象とした歌声サロン。 懐かしき思い出の歌をピアノ伴奏に合わせて、参加者全員で合唱。</p>	1回（水曜日）／月 ※8月は休会 11回／年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おやじのびのび健康体操 「青葉いろは会」への協力	<p>[目的] 生活支援体制整備事業の推進（退職後の男性が、地域の中でイキイキと活動出来る場を創出します）。</p> <p>[内容] 定年退職後の男性を対象とした健康体操教室（講師：山本雅氏）。</p> <p>※予算計上なし</p>	毎月第1金曜日 12回／年

平成29年度 自主事業計画書

青葉台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ヘルスサポーターの会 「ヘルスサポーターの会」への協力	<p>[目的] 生活支援体制整備事業の推進（食を通じて介護予防・交流の促進を図ります）。</p> <p>[内容] 女性高齢者を対象とした調理・試食活動（講師：ヘルスマイトの有志）。</p> <p>※予算計上なし</p>	<p>1回（火曜日）／月 ※8月は休会</p> <p>11回／年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親あるうちにできること講座 「青葉区基幹相談支援センター」と「障がい者後見的支援室ほっぷ」との共催事業	<p>[目的] 障がいのある方が将来も安心して地域生活が営めるようにする為の普及啓発の機会とします。</p> <p>[内容] 主に障がい者の親御様を対象とした講座（講座内容：横浜市の相談体制と障害者後見的支援制度について）。</p> <p>※予算計上なし</p>	<p>7月5日（水）</p> <p>1回／年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お子さんと一緒に、気持ちよく体を動かそう 「青葉台地区保健活動推進員」との共催事業	<p>[目的] ・地域で活動する「福祉保健団体」への活動支援。 ・子育て支援。</p> <p>[内容] 未就園児とその母親を対象とし、講師（遠山淳子氏）指導のもと「リズム体操」・「ストレッチ」等で気持ちよく体を動かします。</p>	<p>2月</p> <p>1回／年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防教室 「田園青葉台住宅」への協力	<p>[目的] 生活支援体制整備事業の推進（田園青葉台住宅にお住まいの方々の介護予防・交流促進に繋がるような活動を目指します）。</p> <p>[内容] 2部構成。 ①軽い運動（30分程度） ※ハマトレ・吹き矢・ノルディックウォーキング等。 ②茶話会（90分程度） ※折紙を折りながらお茶を飲みます。</p>	<p>毎月第4水曜日</p> <p>12回／年</p>

平成29年度 自主事業計画書

青葉台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
青葉台地区民生委員児童委員と青葉台地域ケアプラザ職員との交流会	<p>[目的] 民生児童委員とケアプラザ職員が互いに身近な存在として認めあい、気軽に相談しあえる関係を構築します。また、情報交換の場とします。</p> <p>[内容] ①各自自己紹介 ②グループワーク（課題：地域の中であったらいいなと思う活動・取組みは？）。</p>	4月12日（火） 1回／年

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

平成29年度 自主事業計画書

青葉台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護者のつどい	<p>[目的] 介護をされている方たちが介護の大変さを分かち合い、介護の知識や情報を共有できる場とします。介護の知識を学びたい方には将来の備え又は地域の方たちへの見守り等に役立てていただきます。また、認知症や介護の知識を得ることで高齢者虐待防止や早期発見の普及啓発の場とします。参加される方には地域包括支援センターが地域の身近な相談窓口であることを周知します。</p> <p>[内容] ①認知症者との接し方 ②認知症を予防するための生活習慣 ③認知症薬の基礎知識 ④認知症介護経験者との交流会</p>	<p>①5月 ②7月 ③10月 ④1月 4回/年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座	<p>[目的] 地域の集会所等を借りて、「認知症」についての正しい理解を促し、「認知症」への予防や受診などの対応、地域での見守りや支え合い、対象者への適切な援助や支援をすることができるよう必要な基本的知識や対応を学び、地域での【認知症サポーター】としての人材育成を行います。</p> <p>[内容] キャバムバが講師役をおこない、認知症の基本的知識や適切な援助・見守りについて地域で支えられるようにします。</p>	<p>①5月 ②7月 ③10月 ④1月 4回/年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
尿漏れ予防 骨盤底筋鍛えよう	<p>[目的] 尿漏れの原因の一つである骨盤底筋の緩みについての理解をし、骨盤底筋を鍛えることで安心して外出ができることを周知します。</p> <p>[内容] 講師指導のもとを骨盤底筋を鍛える体操を実施します。</p>	<p>4月～3月 10回/年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
権利擁護講座	<p>[目的] 高齢者の権利擁護に関する情報を提供し、安心して老後生活を送るための普及啓発を行います。また、高齢者虐待防止や早期発見の普及啓発の場とします。地域ケアプラザが権利擁護に関する地域の身近な相談窓口として周知します。</p> <p>[内容] ①今後に備えて「成年後見制度・任意後見制度」 ②今後に備えて「遺言と相続」(認知症と診断されてからの遺言手続き等) ③施設入所と身元保証人について</p>	<p>3回/年</p>

平成29年度 自主事業計画書

青葉台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
GOGO健康！ 元気づくり教室	<p>[目的] 『元気なうちから介護予防！』をテーマに高齢者の方がより元気で自分らしく生活して頂けるように介護予防に取り組みます。</p> <p>[内容] 1回目・高齢期の健康づくり・ロコモ体操 2回目・低栄養予防・ロコモ体操 3回目・口腔ケア・ロコモ体操 4回目・ロコモ体操・まとめ</p>	<p>①6月、7月、 8月、9月 ②11月12月、1 月、2月</p> <p>2コース／年 1コース4回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
自分の体力確認 しましょう！	<p>[目的] 高齢者が、客観的に自分の体力を把握できる機会を提供する。福祉保健の情報を提供し、日常的に、相談できる関係を築けるようにする。</p> <p>[内容] 身長、体重、長座位体前屈、握力、ファンクショナルリーチ、10M歩行の測定、ロコモ度検査。</p>	<p>①12月 ②3月</p> <p>2回／年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
レクレーション 吹き矢	<p>[目的] 介護予防は、口腔中の清掃と嚙んだり飲んだりする力と腹式呼吸による呼吸器の訓練が必要です。吹き矢は口輪筋の強化と腹式呼吸の運動訓練が楽しみながら同時にでき、口腔ケアと吹き矢との相乗効果が期待されます。</p> <p>[内容] 3カ月に一回、地域の高齢者に周知しケアプラザにてレクレーション吹き矢を行います。的に吹き矢を当て、チーム対抗戦にして実施します。</p>	<p>7月、9月、11 月、2月 4回／年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症について	<p>[目的] 地域住民に、認知症の理解と予防の知識を深めていただき、認知症予防の普及啓発を行います。また、認知症の人への対応の仕方等共有します</p> <p>[内容] 認知症専門医（による講演会を行います。</p>	<p>9月</p> <p>1回／年</p>

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
エンディングノート講座 「青葉区役所」と「鴨志田地域ケアプラザ」との共催事業	<p>[目的] エンディングノートの正しい活用方法の周知。</p> <p>[内容] 講師指導のもと、エンディングノートの使い方講座を実施。</p> <p>※予算計上なし</p>	<p>2月7日（水）</p> <p>1回／年</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

平成29年度 「青葉台地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書（一般会計）

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,206,349	0	17,206,349		17,206,349	横浜市より
利用料金収入	0		0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	384,000		384,000		384,000	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
駐車場利用料収入	0	0	0	0	0	
その他（施設使用料相当額）	0	0	0	0	0	第3期の指定管理施設のみ
その他（法人負担分）	0	0	0	0	0	第3期の指定管理施設のみ
収入合計	17,590,349	0	17,590,349	0	17,590,349	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	5,727,000	0	5,727,000	0	5,727,000	
本俸	4,791,000		4,791,000	0	4,791,000	
社会保険料	801,000		801,000	0	801,000	
手当計			0	0	0	
健康診断費			0	0	0	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふれんど等
退職給付引当金繰入額	135,000		135,000	0	135,000	
その他			0	0	0	
事務費	8,419,400	0	8,419,400	0	8,419,400	
旅費	12,000		12,000	0	12,000	
消耗品費	360,000		360,000	0	360,000	
会議ठीい費			0	0	0	
印刷製本費	1,107,400		1,107,400	0	1,107,400	
通信費	120,000		120,000	0	120,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	54,000		54,000	0	54,000	
職員等研修費	10,000		10,000	0	10,000	
振込手数料			0	0	0	
リース料	29,000		29,000	0	29,000	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他	6,727,000		6,727,000	0	6,727,000	サービス区分間繰入金支出
事業費	1,249,829	0	1,249,829	0	1,249,829	
運営協議会経費	62,000		62,000	0	62,000	指定額
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,187,829		1,187,829	0	1,187,829	
自主事業費	0	0	0	0	0	
管理費	2,438,000	0	2,438,000	0	2,438,000	
建築物・建築設備点検	300,000		300,000	0	300,000	指定額
光熱水費	888,000	0	888,000	0	888,000	
電気料金	296,000		296,000		296,000	
ガス料金	296,000		296,000		296,000	
水道料金	296,000		296,000		296,000	
清掃費			0	0	0	
修繕費	350,000	0	350,000	0	350,000	
機械警備費	262,000		262,000	0	262,000	
設備保全費	386,000	0	386,000	0	386,000	
空調衛生設備保守	70,000		70,000	0	70,000	
消防設備保守	106,000		106,000	0	106,000	
電気設備保守	70,000		70,000	0	70,000	
害虫駆除清掃保守	70,000		70,000	0	70,000	
駐車場設備保全費	70,000		70,000	0	70,000	
その他保全費			0	0	0	
共益費			0	0	0	
その他	252,000		252,000	0	252,000	
公租公課	420,000	0	420,000	0	420,000	
事業所税			0		0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0		0	
その他（ ）	420,000		420,000		420,000	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分	0	0	0	0	0	
当該施設分	0	0	0	0	0	
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	18,254,229	0	18,254,229	0	18,254,229	
差引	663,880	0	663,880	0	663,880	

平成29年度 「青葉台地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書 (特別会計)

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料 (包括)	22,974,058		22,974,058		22,974,058	横浜市より
指定管理料 (介護予防)	141,000		141,000		141,000	横浜市より
指定管理料 (生活支援)	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
利用料金収入	12,585,000		12,585,000		12,585,000	介護保険収入等充当分
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入			0		0	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	8,294,000	0	8,294,000	0	8,294,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
駐車場利用料金収入	0	0	0	0	0	
その他 ()	7,726,000		7,726,000		7,726,000	サービス区分間繰入金収入
その他 ()	568,000		568,000		568,000	
収入合計	49,783,058	0	49,783,058	0	49,783,058	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	42,001,000	0	42,001,000	0	42,001,000	
本俸	35,490,000		35,490,000		35,490,000	
社会保険料	5,043,000		5,043,000		5,043,000	
手当計			0		0	
健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金	225,000		225,000		225,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	671,000		671,000		671,000	
その他	572,000		572,000		572,000	退職金給与引当金支出
事務費	6,100,000	22,800	6,122,800	0	6,122,800	
旅費	65,000		65,000		65,000	
消耗品費	960,000		960,000		960,000	
会議滞在費	35,000		35,000		35,000	
印刷製本費	300,000		300,000		300,000	
通信費	684,000		684,000		684,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	206,000		206,000		206,000	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	76,000		76,000		76,000	
職員等研修費	30,000		30,000		30,000	
振込手数料			0		0	
リース料	170,000		170,000		170,000	
手数料	18,000	22,800	40,800		40,800	
地域協力費			0		0	
その他	3,556,000		3,556,000		3,556,000	
事業費	1,080,000	0	1,080,000	0	1,080,000	
協力医	630,000		630,000	0	630,000	指定額 21000 × 24回分
介護予防事業	141,000		141,000	0	141,000	
生活支援体制整備事業費	309,000		309,000	0	309,000	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費			0	0	0	
自主事業費	0	0	0	0	0	
管理費	1,014,000	0	1,014,000	0	1,014,000	
建築物・建築設備点検	148,000		148,000	0	148,000	指定額
光熱水費	228,000	0	228,000	0	228,000	
電気料金	76,000		76,000		76,000	
ガス料金	76,000		76,000		76,000	
水道料金	76,000		76,000		76,000	
清掃費			0	0	0	
修繕費	100,000		100,000	0	100,000	
機械整備費			0	0	0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守			0	0	0	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	0	0	
共益費			0	0	0	
その他	538,000		538,000	0	538,000	
公租公課	25,000	0	25,000	0	25,000	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他 ()	25,000		25,000		25,000	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	
本部分	0	0	0	0	0	
当該施設分	0	0	0	0	0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	50,220,000	22,800	50,242,800	0	50,242,800	
差引	436,942	22,800	459,742	0	459,742	